

『俳優の話』 作…ポチ子

オーディションの時、

見ている人の心を揺さぶりたいとか、

感動を与えたいとか言ってたんだよ。

自分は心の底からそう思ってるって考えてたし、

それに楽しさを見いだせる、

なんつーの、才能？みたいなものがあるような気がしてた。

でも、実際は俺の演技なんて誰も見てくれないんだよ。

世の中にはさ、芝居がうまい役者がいる。

そういう奴らの演技で、

人は心を揺さぶられるわけだ。

そいつらは確かに人に求められている。

俺はさ、誰にも求められてないんだよ。

別に俺が芝居をする必要なんてない。

本当は、ただ自分がしたいことをして、

自分が評価される姿を想像して、

自尊心を満たしたかったただけなんだよ、俺は。

人を感動させたいとか言って、

ただ自分の感情を押し付けてさ。

ほんと、くだらないよな。